

交通機関の変革



カリフォルニア州の交通機関部門は、州の温室効果ガス排出量の約50%、窒素酸化物汚染の約80%、ディーゼル粒子状物質汚染の90%を占めています。交通機関部門の排出技術に移行させ、低炭素燃料消費量をゼロに近くさせることは、気候変動目標とクリーンエア基準を達成するためにとても重要です。

カリフォルニア州エネルギー委員会は、カリフォルニア州の交通機関部門をより清潔にするために毎年約1億ドルを投資し、運輸動向に関する世界クラスの分析を実施しています。

変革の可能性があるプロジェクトへの投資

エネルギー委員会は、代替および再生可能な燃料および自動車技術プログラム (ARFVTP) を通じて、低炭素燃料、ゼロおよびゼロに近い排出量の自動車のためのインフラストラクチャ、および先進的な自動車技術を開発および展開するために毎年約1億ドルを提供しています。ARFVTPは10年目に入り、600以上のプロジェクトに7億5000万ドル以上を投資しました。プログラムは次のとおりです。

- カリフォルニア州の不利なコミュニティへの投資を指示する。ARFVTPへの投資の約35パーセントは、大気汚染やその他の石油を動力源とする交通手段の影響によって、過度に影響を受けている、行き届いていない、低収入の、または恵まれないコミュニティに恩恵をもたらしています。
- プラグイン電気自動車用充電インフラストラクチャの導入。欧州委員会は、フレズノ郡で最大の農村部に太陽光発電充電器を配置するなど、州全体で8,800以上の電気自動車充電ステーションに資金を供給し、カリフォルニアの充電ネットワークの構築を加速するための革新的な新しいプログラムCALeVIPを作成しました。
- 水素燃料補給所の基礎の構築。プログラムが2008年にデビューする前に、カリフォルニアで一般に利用可能な水素燃料補給所はありませんでした。今日では38か所の運営されている小売り燃料補給所があり、そのうち28か所は建設予定であり、そのすべてがエネルギー委員会を通じて資金を供給されています。
- 低炭素燃料の普及。ARFVTP交付金は、州の低炭素燃料基準の目標を達成するのに役立つ低炭素燃料の国内生産を拡大し、1億3000万ディーゼルガロン相当の低炭素燃料をカリフォルニア市場に供給しました。



- 中型および大型の先端技術車両におけるイノベーションの推進。カリフォルニアの港のようなパートナーと緊密に協力して、エネルギー委員会はゼロとほぼゼロの中型と大型車を実証しています。

- クリーン技術への投資と経済開発の調整。エネルギー委員会は、よりクリーンな交通技術のスキルと知識を持ち、17,400人以上の研修生に約3500万ドルを投資した個人にカリフォルニアの労働力を注入するのを助けています。これらの賞は、カリキュラムの開発、不可欠な機器へのアクセス可能性、そしてトレーナーの教育プログラムのトレーニングを可能にします。

- カリフォルニア州の主要な政策目標と目的を戦略的に支援しています。カリフォルニアは、温室効果ガスの排出量、大気汚染物質の基準、石油燃料の使用量を削減し、雇用を増やし、州の最先端のリーダーシップを維持し、ゼロエミッション輸送への移行が公平になるようにするために複数の方針を定めています。ARFVTPは、最も重要なニーズに投資を向けるため、機敏で柔軟性があります。

エネルギー委員会は毎年、州の交通政策と整合し、プログラムの目標を反映し、既存の公共および民間投資を補完し活用する機会を提供する、優先順位を設定したARFVTP投資計画の最新版を開発しています。このプログラムには、民間企業、政府機関、非営利団体、および公的機関の代表者で構成される諮問委員会もあり、投資計画の策定における貴重な専門知識と意見を提供します。

高汚染スクールバスを新しい、よりクリーンなスクールバスに交換する

エネルギー委員会は、恵まれない地域社会を優先して、カリフォルニア全土で最も古く最も汚染されているスクールバスに代わる1回限りの7500万ドルの割り当てを受けました。スクールバス交換プログラムは、汚染されたディーゼルスクールバスから最先端のゼロ排出スクールバスへと移動することで、カリフォルニアの生徒が有害なディーゼル排気ガスや大気汚染にさらされるのを減らすことを目的としています。エネルギー委員会の職員はプログラム設計に関して学区や他の利害関係者と積極的に関わり、1,700台を超える新しいスクールバスの申請を215人の申請者から受けました。エネルギー委員会はまたARFVTPを通してこれらのスクールバスのために必要な燃料供給インフラストラクチャーの設置を支援するのを援助するでしょう。

カリフォルニアの石油産業の監視と追跡

石油産業情報報告法の下で、エネルギー委員会は精製業者、生産者、石油製品運搬業者および販売業者、ならびに石油パイプラインおよびターミナルオペレーターからデータを収集します。各事業体は、受領、在庫レベル、輸入、輸出、価格、および輸送元に関する週次、月次、および年次報告を提出する必要があります。

エネルギー委員会は、この情報を使用してカリフォルニアの輸送用燃料市場の2年ごとの評価を作成し、政策立案者と国民に石油の需要と供給に関する重要な洞察を提供します。



Governor
Gavin Newsom

Chair
Robert B. Weisenmiller, Ph.D

Executive Director
Drew Bohan

Commissioners
Karen Douglas, J.D.
David Hochschild
J. Andrew McAllister, Ph.D.
Janea A. Scott, J.D.

energy.ca.gov | facebook.com/CAEnergy | twitter.com/calenergy | instagram.com/calenergy

January 2019